

Title	巻頭言
Sub Title	
Author	松田, 隆美(Matsuda, Takami)
Publisher	慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究センター
Publication year	2015
Jtitle	慶應義塾大学DMC紀要 (DMC Review Keio University). Vol.2, No.1 (2015. 3) ,p.3- 3
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO32002001-00000002-0003

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

巻頭言

松田 隆美

慶應義塾大学 DMC 研究センター所長 文学部教授

『慶應義塾大学DMC紀要』第2号をお届けいたします。本号には、昨年秋のDMC研究センターシンポジウム「MoSaICによる多面的アーカイヴへの挑戦—第4回 デジタル知の文化的普及と深化に向けて—」をもとに書き下ろされた論文をはじめとして、この1年間の活動報告、所員の研究成果などが掲載されています。ヨーロッパでは、中世から近代初期にかけて記憶術をめぐる論考が数多く著されました。12世紀の神学者サン・ヴィクトールのフーゴーは、情報を容易に素早く取り出せるように、脳という記憶空間において情報を小さな小部屋に分類して収納することをすすめています。自己認識や信仰を助ける重要な情報は近くに、そして不要となった過去の情報は普段は立ち寄らない場所に収める（忘却とは、情報を奥にしまい込むことに他なりません）ことで、情報を秩序だって整理するのです。この記憶空間をデジタル環境の仮想のものに置き換えると、中世の神学者が考えた記憶術は現在の状況とも呼応してきます。

デジタル環境の成熟と広がりには、研究の現場でも、その過程におけるさまざまなデータや資料を気軽にデジタルに保存することを可能にしましたが、結果として我々は実に多くのデジタルデータを蓄積することとなりました。人文・社会科学分野においても、膨大な書物や資料の山に埋もれて原稿と格闘する姿は、今や昭和の香りのするノスタルジアとともに過去のものとなりつつあります。しかし、ひとつの端末やサーバーのなかに格納されているからといって、資料や原稿の量が減ったわけではありません。むしろデジタル環境は、気軽に研究のプロセスを一時的に保存し、原稿をこまめにバージョンアップすることを可能にし、結果として以前よりも多くのデータを蓄積させる結果となりました。それらは書物や書類のように物理的に研究室のスペースを占拠するわけではないため、しばしば取捨選択されずに必要以上にたまってゆきます。一定量を越えた情報を整理しようとしてファイルを削除したり移動したりすることは、しばしば、書棚やファイリングキャビネットを整理するよりも面倒で時間がかかることがあります。しかし、対象がアナログであれデジタルであれ、整理の基本原則は共通していて、何らかの共通項を設定して、情報をグループ化してゆく、あるいは関連づけてゆくことで整理はなされることが考えられるでしょう。DMC研究センターの中核を成すMoSaIC (Museum of Shared and Interactive Cataloguing) の試みは、同じようなシンプルな原則に基づいて、デジタル空間で情報を整理するものです。それは、アナログの情報にデジタルのタグをつけて整理するだけでなく、しばしば無秩序に溜め込まれてきたデジタル情報の整理にこそ有益であるように思えます。『DMC紀要』第2号にはその最新の試みと成果が発表されており、それは、研究の成果とプロセスの双方をアーカイヴする試みとして注目に値すると言えるでしょう。